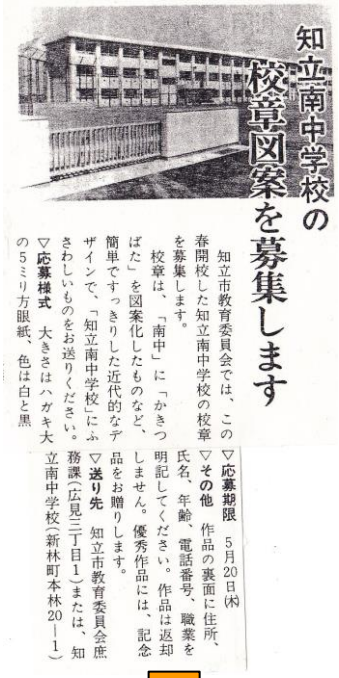
# 校名・校章

## 校　名

昭和５６年１２月２４日　校名決定　「知立市立知立南中学校」

## 校　章

昭和５７年　４月１７日　校章図案公募
昭和５７年　５月　１日　「広報ちりゅう」に掲載→
昭和５７年　７月２７日　校章図案完成
**昭和５７年　９月　１日　校章制定**



知立南中学校の校章図案を募集します

知立市教育委員会では、この春開校した知立南中学校の校章を募集します。

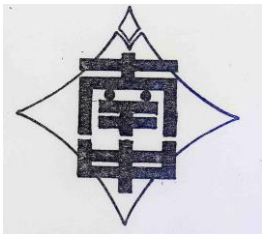
校章は、「南中」に「かきつばた」を図案化したものなど、簡単ですっきりした近代的なデザインで、「知立南中学校」にふさわしいものをお送りください。

▽**応募様式**　大きさはハガキ大の5ミリ方眼紙、色は白と黒

▽**応募期限**　5月20日(木)

▽**その他**　作品の裏面に住所、氏名、年齢、電話番号、職業を明記してください。作品は返却しません。優秀作品には、記念品をお贈りします。

▽**送り先**　知立市教育委員会庶務課(広見三丁目1)または、知立南中学校(新林町本林20―1)



応募作品の一席

応募総数６０点の中から，一席に選ばれた，谷田町在住の佐藤俊克様の作品

最終デザイン

市の花カキツバタが美しくデザイン化されている

大野元三氏

＜愛知教育大学教授＞

知立南中学校の校章ができました

市教育委員会では、知立南中学校の校章のデザインを一般から募集していましたが、このほど同校校章ができました。

この校章は、応募作品を基礎として、愛知教育大学の大野元三先生に最終デザインを依頼してできあがったもので、市の花カキツバタが美しくデザイン化されています。

なお、応募作品総数60点の中から、優秀作品として、次のみなさんの作品が選ばれました。

▽一席　佐藤俊克（谷田町）
▽二席　岡野金重（牛田町）
▽三席　野村智子（八橋町）、大見利美子（宝町）

―敬称略―

知立市立 南中学校

校　章

赤い大空に、ぱっと咲いた「かきつばた」の凛しさと、風そよぐ様子に理想と希望をたくし、南中に若々しさと、心のゆたかさを表象したものである

愛知教育大学教授
大野元三

記

応募作品は、どれも秀れたものばかりでした。南中学校の将来を期待する人たちの気持がよく現れていました。一席の作品を柱にして全応募作品の心を取りいれて制作しました。

← 大野先生から校章に寄せた思いと応募作品に対してのコメントを寄せていただきました

→広報「ちりゅう」
平成五十七年
九月一日号

中日新聞　↓
九月四日号

校章＜校長室＞

学びや

◇校章決まる　この4月、知立市三番目の中学校として開校した知立南中（太田正敏校長・生徒七百七十三人）の校章＝写真＝が決まった。市民から図案を募集、集まった六十点の中の入選作品を参考に愛知教育大の大野元三教授が仕上げた。校章は市の花カキツバタを図案化したヒシ形のもので、全体に花の色と同じ紺色。南中の文字と縁どりは銀。精いっぱい咲くカキツバタに理想と希望を託し、ゆったりと浮かび上がった南中の文字に若々しさと心の豊かさを願ったという。校歌も今秋にできる予定。なお、図案の入選者は次の皆さん。

①佐藤俊克（谷田町）②岡野金重（牛田町）③野村智子（八橋町）大見利美（宝町）